

農業者の皆様へ

クビアカツヤカミキリの緊急防除へのご協力について モモ、スモモ、オウトウ、ウメ栽培者の皆様へ

特定外来生物であるクビアカツヤカミキリが県内各地で発生が確認されました。
本虫はモモやスモモなどの樹木内部に入り込み、樹勢低下や枯死などの大きな被害を引き起こします。また、一度発生すると被害が急速に広がる恐れがあります。
被害の拡大を防ぐため、県内全域で緊急防除をお願いいたします。

- ◎ 緊急防除期間 『8/1（土）～8/20（木）』
必ず期間内に防除を実施してください。

- ◎ 薬剤散布のポイント
主幹部（地際部を含む）、主枝を中心に、樹全体に薬液が十分かかるよう丁寧に散布する。

- ◎ 散布薬剤
次の薬剤の散布を推奨する。他の薬剤については、個別に問い合わせてください。

・モスピラン顆粒水溶剤 2,000倍 + 展着剤

- ◎ 散布時の注意点
※スモモでは、収穫中と収穫終了園で薬剤を使い分ける。
※ネクタリンは、クビアカツヤカミキリでの農薬登録がないため指導機関に確認する。
※農薬の収穫前日数、使用回数は遵守する。

- ◎ 薬剤購入先
JAクレイン、JAふえふき 等

- ◎ 問い合わせ先
富士・東部農務事務所 農業農村支援課 担当：萩原、廣瀬、柏木
TEL：0554-45-7832

補助対象となる薬剤の購入量の上限の設定について

【10a あたりの散布に必要な薬剤量と補助対象となる購入量の考え方】

薬剤選択と散布量により、10a あたりの薬剤量が決まるため、補助対象となる購入量
の上限を以下のとおりとする

※防除暦（JA グループ山梨編）より、散布量の基準は 500L／10a とする

◎2000 倍希釈薬剤の補助対象の購入量の上限

該当薬剤：テッパン、モスピラン、ダントツ

10a 当たり：250ml または 250g

◎1500 倍希釈薬剤の補助対象の上限

該当薬剤：パダン SG 水溶剤

10a 当たり：334 g

◎1000 倍希釈薬剤の補助対象の上限

該当薬剤：スミチオン乳剤、アグロスリン水和剤、アクセルフロアブル、
ハチハチフロアブル

10a 当たり：500ml または 500 g

例）120a にテッパン液剤、40a にパダン S G 水溶剤を散布した場合の補助対象

テッパン：12（面積）×250ml＝3000ml

パダン：4（面積）×334g＝1336 g

※過剰な購入を防ぐため、使用実績の妥当性を判断してください。